

平成24年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年2月10日

上場会社名 株式会社 奥村組

上場取引所 東大

コード番号 1833 URL http://www.okumuragumi.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長 代表者

(氏名) 奥村 太加典 問合せ先責任者(役職名)管理本部 経理部長 (氏名) 田中 敦史 TEL 06-6621-1101

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	123,792	6.3	△3,587	_	△2,480	_	△2,710	_
23年3月期第3四半期	116,453	0.6	1,955		2,968	_	2,392	_

(注)包括利益 24年3月期第3四半期 △4,764百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 128百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△13.57	_
23年3月期第3四半期	11.97	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	208,350	107,818	51.7
23年3月期	229,771	114,387	49.8

24年3月期第3四半期 107,818百万円 23年3月期 114,387百万円 (参考) 自己資本

2 配当の状況

2. 46 3 07 000	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭		
23年3月期 24年3月期	_	_	_	9.00	9.00		
24年3月期	_	_	_				
24年3月期(予想)				9.00	9.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	山益	経常和	刂益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	184,900	△4.0	△3,900	_	△2,700	_	△3,200	_	△16.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	228,326,133 株	23年3月期	228,326,133 株
24年3月期3Q	28,571,796 株	23年3月期	28,549,412 株
24年3月期3Q	199,765,631 株	23年3月期3Q	199,817,733 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・平成23年11月11日の第2四半期決算発表時に公表しました通期連結業績予想を修正しています。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については【添付資料】4ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成24年3月期の個別業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	175, 000	△6. 9	△3, 000	_	△3, 350	_	△16	77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・平成23年11月11日の第2四半期決算発表時に公表しました通期個別業績予想を修正しています。なお、当該数値の 修正に関する事項は、本日(平成24年2月10日)公表の「貸倒引当金の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」 をご参照ください。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	弄	台四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報	3
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報	4
2.	サ	トマリー情報(その他)に関する事項	5
	(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
	(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
	(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3.	Д	日半期連結財務諸表	6
	(1)	四半期連結貸借対照表	6
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
	(3)	継続企業の前提に関する注記	10
	(4)	セグメント情報等	10
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
	(6)	その他注記事項	11
4.	(;	参考)個別業績の概要	12
	(1)	個別経営成績(累計)	12
	(2)	個別財政状態	12
5.	(;	参考)四半期財務諸表(個別)	13
	(1)	四半期貸借対照表(個別)	13
	(2)	四半期損益計算書(個別)	14
6.	補	f足情報 ·····	15
	(1)	部門別受注工事高、売上高及び次期繰越工事高(個別)	15
	(2)	受注工事高予想(個別)	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円相場の高止まり、世界経済の減速といった影響を受けながらも生産の持ち直しから概ね緩やかな回復基調で推移しましたが、建設業界においては、震災復旧・復興需要こそかたちとなって現れはじめたものの、そのことが却って地域市場間の格差や建設技能者不足にともなう外注労務費の高騰を招くなど、総じて厳しい経営環境に置かれました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期間に比べ6.3%増加した123,792百万円となりました。損益面では、売上総利益が売上総利益率の低下等により同32.9%減少した8,281百万円、営業損失は3,587百万円(前年同期間は1,955百万円の営業利益)、経常損失は2,480百万円(前年同期間は2,968百万円の経常利益)、四半期純損失は2,710百万円(前年同期間は2,392百万円の四半期純利益)となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として工事の完成引渡しが下半期に、特に第4四半期連結会計期間に偏ることから、通期の業績予想に対し第3四半期連結累計期間の売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりです。

(土木事業)

受注高は前年同期間に比べ2.7%増加した29,613百万円、売上高は同13.4%減少した37,637百万円となりました。営業損失は売上総利益率の低下等により1,442百万円(前年同期間は565百万円の営業損失)となりました。

(建築事業)

受注高は前年同期間に比べ15.1%増加した56,192百万円、売上高は同10.1%増加した74,495百万円となりました。営業損失は売上高が増加したものの売上総利益率が低下したこと等により3,661百万円(前年同期間は971百万円の営業利益)となりました。

(不動産事業)

不動産事業は不動産の販売及び賃貸に関する事業で、売上高は大型の不動産案件の販売等により前年同期間に比べ185.2%増加した9,130百万円となりました。営業利益は売上高の増加等により同0.6%増加した1,757百万円となりました。

(その他)

その他は建設資機材等の製造及び販売に関する事業等で、売上高は前年同期間に比べ20.6%増加した 2,528百万円となりました。営業損失は売上高が増加したものの売上総利益率が低下したこと等により 272百万円(前年同期間は206百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、有価証券が増加しましたが、現金預金、受取手形・完成工事 未収入金等、販売用不動産が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ21,420百万円減少した 208,350百万円となりました。

負債は、支払手形・工事未払金等、未成工事受入金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ 14,851百万円減少した100,532百万円となりました。

純資産は、配当金の支払いや四半期純損失の計上等により利益剰余金が減少したことや、その他有価証券評価差額金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ6,568百万円減少した107,818百万円となり、自己資本比率は51.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災にともなう落ち込みから生産の持ち直しにより緩やかな回復基調で推移してきましたが、円相場の高止まりや世界経済の減速が民間設備投資の先行きに不透明感をもたらしており、建設業界においては、震災の復興需要等による押し上げ効果が期待されるものの、建設技能者不足にともなう外注労務費の高騰がしばらく見込まれるなど、厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況下において、当第3四半期連結累計期間までの状況及び今後の見通し等を勘案したうえで、通期の連結業績予想を平成23年11月11日の第2四半期決算発表時に公表しました予想数値から、下記のとおり修正しています。

(平成24年3月期通期連結業績予想)

(単位:百万円)

	今回修正予想		前回(平成23 発表予	年11月) 想	増減額	増減率
売上高	184, 900	(100%)	189, 000	(100%)	△4, 100	△2.2%
土木	59, 000		62, 000		△3, 000	△4.8%
建 築	110,000		109, 000		1,000	0.9%
計	169, 000		171, 000		$\triangle 2,000$	△1.2%
不動産等	15, 900		18, 000		△2, 100	△11.7%
売上総利益	12, 500	(6.8%)	15, 650	(8. 3%)	△3, 150	△20.1%
土木	3, 700	(6. 3%)	4, 600	(7.4%)	△900	△19.6%
建 築	5, 700	(5. 2%)	7, 300	(6.7%)	$\triangle 1,600$	△21.9%
計	9, 400	(5.6%)	11, 900	(7.0%)	$\triangle 2,500$	△21.0%
不動産等	3, 100	(19.5%)	3, 750	(20.8%)	△650	△17.3%
一般管理費	16, 400		14, 400		2,000	13.9%
営業利益	△3, 900		1, 250		△5, 150	_
営業外損益	1, 200		1, 200		_	_
経常利益	△2,700		2, 450		△5, 150	_
特別損益	△650		0		△650	_
税金等調整前 当期純利益	△3, 350		2, 450		△5, 800	_
法人税等	△150		100		△250	
当期純利益	△3, 200		2, 350		△5, 550	_

なお、当該数値の修正に関する事項は、本日(平成24年2月10日)公表の「貸倒引当金の計上及び業績 予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

- 2. サマリー情報(その他)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	25, 953	13, 830
受取手形・完成工事未収入金等	84, 612	71, 918
有価証券	9, 001	19, 497
販売用不動産	8, 225	2, 333
未成工事支出金	27, 281	26, 021
不動産事業支出金	3, 018	3, 727
仕掛品	808	1,762
材料貯蔵品	698	468
その他	8, 633	8, 616
貸倒引当金	△3, 481	△5, 058
流動資産合計	164, 751	143, 119
固定資産		
有形固定資産	25, 948	27, 695
無形固定資産	269	272
投資その他の資産		
投資有価証券	37, 702	36, 360
その他	5, 350	5, 522
貸倒引当金	△4, 250	△4, 620
投資その他の資産合計	38, 801	37, 262
固定資産合計	65, 019	65, 231
資産合計	229, 771	208, 350
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	46, 803	41, 636
短期借入金	11, 290	11, 207
未払法人税等	205	114
未成工事受入金	25, 928	20, 526
引当金	2, 177	622
工事損失引当金	4, 271	5, 174
資産除去債務	71	73
その他	12, 792	12, 132
流動負債合計	103, 541	91, 487
固定負債		
長期借入金	181	170
退職給付引当金	4, 683	3, 618
資産除去債務	52	52
負ののれん	567	354
その他	6, 358	4, 848
固定負債合計	11, 843	9, 044
負債合計	115, 384	100, 532
純資産の部		
株主資本		
資本金	19, 838	19, 838
資本剰余金	25, 326	25, 326
利益剰余金	74, 006	69, 498
自己株式	△12, 348	$\triangle 12,354$
株主資本合計	106, 823	102, 309
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7, 563	5, 509
その他の包括利益累計額合計	7, 563	5, 509
純資産合計	114, 387	107, 818
負債純資産合計	229, 771	208, 350

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円) 前第3四半期連結累計期間 当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 (自 平成23年4月1日 至 平成22年12月31日) 至 平成23年12月31日) 売上高 116, 453 123, 792 売上原価 104, 108 115, 511 売上総利益 12, 344 8, 281 販売費及び一般管理費 10,388 11,868 営業利益又は営業損失(△) 1,955 $\triangle 3,587$ 営業外収益 受取利息 171 140 受取配当金 728 756 負ののれん償却額 212 212 その他 149 165 営業外収益合計 1,262 1,274 営業外費用 支払利息 140 130 その他 108 37 営業外費用合計 249 168 経常利益又は経常損失(△) $\triangle 2,480$ 2,968 特別利益 前期損益修正益 46 固定資産売却益 7 投資有価証券売却益 41 0 貸倒引当金戻入額 127 7 特別利益合計 215 特別損失 前期損益修正損 68 固定資產売却損 0 固定資産除却損 14 4 投資有価証券評価損 521 411 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 111 特別損失合計 704 425 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 $\triangle 2,898$ 2,479 純損失 (△) 法人税、住民税及び事業税 102 104 法人税等調整額 $\triangle 16$ $\triangle 292$ $\triangle 188$ 法人税等合計 86 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 2,392 $\triangle 2,710$ 調整前四半期純損失 (△) 四半期純利益又は四半期純損失 (△) $\triangle 2,710$ 2,392

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	2, 392	△2,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2, 264	△2,053
その他の包括利益合計	△2, 264	△2, 053
四半期包括利益	128	△4, 764
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128	△4 , 764
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セク	ブメント		その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書	
	土木事業	建築事業	不動産事業	計	(注1)	ΠП	(注2)	計上額 (注3)	
売上高						_			
外部顧客への売上高	43, 481	67, 675	3, 201	114, 357	2, 095	116, 453	_	116, 453	
セグメント間の内部 売上高又は振替高		_	31	31	339	371	△371	_	
計	43, 481	67, 675	3, 232	114, 388	2, 435	116, 824	△371	116, 453	
セグメント利益 又は損失(△)	△565	971	1, 747	2, 153	△206	1, 946	9	1, 955	

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設資機材等の製造及び販売に 関する事業を含んでいます。
 - 2 セグメント利益又は損失(\triangle)の調整額9百万円はセグメント間取引消去等です。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
 - 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セク	グメント		その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書	
	土木事業	建築事業	不動産事業	計	(注1)	ΠП	(注2)	計上額 (注3)	
売上高									
外部顧客への売上高	37, 637	74, 495	9, 130	121, 263	2, 528	123, 792	_	123, 792	
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_		20	20	96	116	△116	_	
計	37, 637	74, 495	9, 150	121, 284	2, 624	123, 908	△116	123, 792	
セグメント利益 又は損失(△)	△1, 442	△3, 661	1, 757	△3, 346	△272	△3, 619	31	△3, 587	

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設資機材等の製造及び販売に 関する事業を含んでいます。
 - 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額31百万円はセグメント間取引消去等です。
 - 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) 該当事項はありません。

(6) その他注記事項

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤認の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤認の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しています。

4. (参考) 個別業績の概要

平成24年3月期第3四半期の個別業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	116, 055	1. 3	$\triangle 3$, 543	_	$\triangle 2,537$	_	$\triangle 2,769$	_
23年3月期第3四半期	114, 596	0.1	1, 914	_	2, 964	-	2, 468	— j

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第3四半期	△13	86	_	_
23年3月期第3四半期	12	35	_	_

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	203, 727	105, 602	51.8
23年3月期	224, 902	112, 187	49. 9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 105,602百万円 23年3月期 112,187百万円

5. (参考) 四半期財務諸表(個別)

(1) 四半期貸借対照表(個別)

では、 「アン 前事業年度 当第3四半期								
区分	(平成23年3月		当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)					
資産の部								
流動資産								
現金預金	25, 905		13, 780					
受取手形・完成工事未収入金	81, 924		70, 193					
有価証券	9, 001		19, 497					
販売用不動産	2,630		2, 333					
未成工事支出金	27, 281		26, 021					
不動産事業支出金	3, 018		3, 727					
材料貯蔵品	3		3					
その他	15, 924		10, 363					
貸倒引当金	$\triangle 3,605$		△5, 082					
流動資産合計	162, 084	72. 1	140, 838	69. 1				
固定資産								
有形固定資産	20, 147		21, 972					
無形固定資産	265		269					
投資その他の資産								
投資有価証券	37, 158		35, 819					
その他	9, 542		9, 494					
貸倒引当金	$\triangle 4,295$		$\triangle 4,668$					
投資その他の資産合計	42, 405		40, 646					
固定資産合計	62, 818	27. 9	62, 888	30. 9				
資産合計	224, 902	100	203, 727	100				
負債の部	,		,					
流動負債								
支払手形・工事未払金	46, 240		40, 531					
短期借入金	11, 290		11, 207					
未払法人税等	201		112					
未成工事受入金	25, 327		20, 484					
引当金	2, 109		567					
工事損失引当金	4, 171		4, 994					
資産除去債務	31		32					
その他	12, 128		11, 561					
流動負債合計	101, 501	45. 1	89, 491	43. 9				
固定負債	101,001	10.1	50, 101	10.0				
長期借入金	181		170					
退職給付引当金	4, 683		3, 618					
資産除去債務	40		40					
その他	6, 308		4, 803					
固定負債合計	11, 214	5. 0	8, 633	4. 3				
負債合計	112, 715	50. 1	98, 124	48. 2				
純資産の部	112, 110	50.1	JU, 124	10. 4				
株主資本								
資本金	19, 838	8.8	19, 838	9.8				
資本剰余金	25, 326	11. 3	25, 326	12. 4				
利益剰余金	71, 798	31. 9	67, 230	33. 0				
自己株式	$\triangle 12,348$	$\triangle 5.5$	$\triangle 12,354$	$\triangle 6.1$				
株主資本合計	104, 615	46. 5	100, 041	49. 1				
評価・換算差額等	104, 013	TU. U	100, 041	TJ. 1				
その他有価証券評価差額金	7, 571	3.4	5, 561	2.7				
評価・換算差額等合計	7, 571	3. 4	5, 561	2. 7				
新聞· 探昇左領寺百司 純資産合計	112, 187	49. 9	105, 602	51. 8				
	224, 902	100	203, 727	100				
只 (只) (工具 /土 口 F)	44, 904	100	203, 121	100				

(2) 四半期損益計算書(個別)

【第3四半期累計期間】

(単位:百万円)

	前第3四半期累	計制間		(単位:白万円) 当第3四半期累計期間		
区分	(自 平成22年4	月1日	(自 平成23年4月1日			
	至 平成22年12	2月31日)	至 平成23年12	月31日)		
売上高	114, 596	100	116, 055	100		
売上原価	102, 560	89. 5	108, 084	93. 1		
売上総利益	12, 036	10.5	7, 971	6.9		
販売費及び一般管理費	10, 121	8.8	11, 514	10.0		
営業利益又は営業損失(△)	1, 914	1.7	△3, 543	△3.1		
営業外収益						
受取利息	315		223			
受取配当金	740		749			
その他	187		181			
営業外収益合計	1, 243	1.1	1, 153	1. 0		
営業外費用						
支払利息	140		130			
その他	52		18			
営業外費用合計	193	0.2	148	0.1		
経常利益又は経常損失 (△)	2, 964	2.6	△2, 537	△2. 2		
特別利益						
前期損益修正益	46		_			
固定資産売却益	_		7			
投資有価証券売却益	41		0			
貸倒引当金戻入額	112		_			
特別利益合計	200	0.1	7	0.0		
特別損失						
前期損益修正損	27		_			
固定資産売却損	0		_			
固定資産除却損	3		13			
投資有価証券評価損	521		411			
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	59		_			
特別損失合計	612	0.5	425	0.3		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	2, 552	2. 2	△2, 955	△2.5		
法人税、住民税及び事業税	100		102			
法人税等調整額	△16		△288			
法人税等合計	83	0.0	△186	△0.1		
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2, 468	2. 2	△2, 769	△2.4		

※四半期貸借対照表(個別)及び四半期損益計算書(個別)について

「四半期財務諸表等規則」に従い作成していますが、法定開示におけるレビューの対象ではありません。 また、前事業年度の四半期貸借対照表(個別)の表示科目については、当第3四半期に合せて組み替えています。

6. 補足情報

(1) 部門別受注工事高、売上高及び次期繰越工事高(個別)

П										(単位:	
		前第3四			当第3四			増減			
					(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)			(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)			増減率
				10.000	%	%	10.000	%	%	A 000	%
			国内官公庁	19, 326	67. 0	37. 1	19,000	64. 2		△326	△1.7
受	土	木	国内民間	9, 474	32.9		10, 571	35. 7	34. 5	1, 097	11. 6
			海外	19	0. 1		41	0. 1		21	105. 9
注		_	計	28, 821	100		29, 613	100		792	2. 7
			国内官公庁	6, 111	12.5		7, 732	13. 8		1,621	26. 5
工	建	築	国内民間	42, 719	87. 5	62. 9	48, 460	86. 2	65. 5	5, 741	13. 4
			海外	2	0.0		_			$\triangle 2$	_
事			計	48, 833	100		56, 192	100		7, 359	15. 1
			国内官公庁	25, 438	32.8		26, 733	31. 2		1, 295	5. 1
高	1	+	国内民間	52, 193	67. 2	100	59, 032	68.8	100	6, 838	13. 1
1441	"	'	海外	22	0.0	100	41	0.0		18	83. 7
			計	77, 654	100		85, 806	100		8, 152	10. 5
		土	国内官公庁	21, 673	49.8	(39. 1)	24, 853	66. 0	(33. 6)	3, 179	14. 7
	完		国内民間	15, 631	36. 0		10, 905	29.0		△4, 726	△30. 2
売	元	木	海外	6, 176	14. 2		1,879	5. 0		△4, 297	△69. 6
元	45	\\\\\	計	43, 481	100	37. 9	37, 637	100	32. 4	△5, 843	△13. 4
	成一	建	国内官公庁	13, 318	19. 7	(60.9)	9, 876	13. 3	(66. 4)	△3, 441	△25.8
		建	国内民間	54, 354	80. 3		64, 619	86. 7		10, 264	18. 9
ı	工	teter	海外	2	0.0		_			△2	_
上	+	築	計	67, 675	100	59. 1	74, 495	100	64. 2	6, 820	10. 1
	事		国内官公庁	34, 991	31. 5	(100)	34, 730	31.0	(100)	△261	△0.7
	<u></u>	⊐ 1	国内民間	69, 985	63. 0	, ,	75, 524	67. 3	, ,	5, 538	7. 9
	高	計	海外	6, 178	5. 5		1,879	1. 7		△4, 299	△69. 6
高			計	111, 156	100	97.0	112, 133	100	96.6	977	0. 9
	不重	加産事	業等売上高	3, 440	3.	0	3, 922	3.	4	482	14. 0
		合	計	114, 596	10	00	116, 055	10	00	1, 459	1. 3
			国内官公庁	81, 238	72. 1		54, 021	68. 0		△27, 216	△33. 5
			国内民間	26, 182	23. 3		22, 600	28. 5		△3, 582	△13. 7
次	土	木	海外	5, 172	4. 6	47.6	2, 754	3. 5	40. 9	△2, 418	△46. 7
期			計	112, 594	100		79, 376	100		△33, 217	△29. 5
繰		-	国内官公庁	31, 551	25. 4		25, 064	21. 8		△6, 486	△20.6
越			国内民間	92, 616	74. 6		89, 697	78. 2		△2, 919	△3. 2
工	建築	海外	_	_	52. 4	_	_	59. 1	_	_	
事			計	124, 167	100		114, 761	100		△9, 406	△7. 6
高			国内官公庁	112, 789	47.6		79, 085	40. 7		△33, 703	△29. 9
			国内民間	118, 799	50. 2	İ	112, 297	57. 9		△6, 501	△5. 5
	i	+	海外	5, 172	2. 2	100	2, 754	1. 4	100	$\triangle 2,418$	△46. 7
			計	236, 761	100		194, 138	100		△42, 623	△18. 0
			H1	200, 101			10 1, 100				

(2) 受注工事高予想 (個別)

		区分		平成23年3月期実績	平成24年3月期予想	増減率(%)
			官公庁	25, 720	42,000	63. 3
	通 期	土木	民 間	15, 784	18, 000	14. 0
			計	41, 505	60,000	44. 6
通			官公庁	11, 814	22, 000	86. 2
		建築	民 間	79, 522	93, 000	16. 9
			計	91, 336	115, 000	25. 9
		計		132, 842	175, 000	31. 7

⁽注)上記受注工事高予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の受注工事高は様々な要因により大きく異なる可能性があります。